

2024年6月19日

神戸市建設局

局長 小松 恵一 様

神戸市従業員労働組合建設支部

支部長 佐藤 公俊

## 2024年度 現業・公企統一闘争 要求書

貴職におかれましては、市民が安全・安心して暮らせる快適なまちづくりに向けて、日夜ご尽力されていますこと及び私ども職員の労働条件改善についてもご理解を示されている事に対して敬意を表します。

近年、自然災害が多発する状況下、住民のライフラインを守る活動においては、現業労働者の迅速で柔軟な対応が、災害復旧や復興に大きな役割を果たしています。危機管理においては、こうした現場の力が欠かせません。

多様な市民ニーズに対応するためにも、公共サービスの拡充ができる業務執行体制を確立するとともに、自らの職場と生活を守り、安定した公共サービスを提供することが大切です。厳しい財政状況ではありますが、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりに向けて職員が業務を遂行できるよう、下記の項目を要求します。

### 記

- 「行財政改革方針2025」の実施に伴い、勤務労働条件に関わる事項については、事前に労働組合と協議すること。
- 段階的な定年年齢引き上げについては、円滑な制度運用となるよう、職場環境や業務の在り方について、我々と十分に協議すること。また、高齢期雇用については業務実態を踏まえ、65歳まで誰もが安心して働き続けることのできる制度を確立すること。
- 安全衛生委員会の機能強化を図り事故防止及び職員の健康維持に努力し、公務災害ゼロに向けた職場環境の改善を行い、職員が安全安心に働くよう、労働安全衛生をより一層充実させること。
- 防災体制の構築を労使で行い、機材備品等の充実を図り、それらを安全かつ効率的に運用する為の資格や免許の取得を推進すること。
- 以上の4項目に対する回答については、誠意を持って文書回答するとともに、合意事項については文書協約を交わすこと。

以上